



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 上場取引所 東  
 コード番号 6324 URL <https://www.hds.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 丸山 顕 (TEL) 03-5471-7810  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 2020年12月7日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	17,702	△18.0	△81	—	216	△86.6	115	△58.8
2020年3月期第2四半期	21,577	△37.4	1,383	△84.5	1,613	△82.7	280	△95.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 4,009百万円( — %) 2020年3月期第2四半期 △1,241百万円( — %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.20	—
2020年3月期第2四半期	2.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	132,568	105,353	75.7
2020年3月期	127,427	102,297	76.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 100,342百万円 2020年3月期 97,408百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—	10.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	△6.6	△800	—	△450	—	△450	—	△4.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	96,315,400株	2020年3月期	96,315,400株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	52,270株	2020年3月期	52,225株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	96,263,130株	2020年3月期2Q	96,263,175株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期決算補足説明資料については、第2四半期決算説明会（2020年11月18日開催予定）当日に当社WEBサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
3. その他	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13
(2) 海外売上高	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日から2020年9月30日まで）における当社グループの事業環境は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、世界規模で設備投資に慎重な姿勢が継続するなど厳しい状況となりました。一方、生産活動がいち早く回復した中国で自動化・省人化を目的とした設備投資が再開し、回復の兆しもみられました。

用途別の売上高につきましては、前年同期比で、自動車やスマートフォン、家電などの生産自動化に使用される産業用ロボット向けが減少したことに加え、その他一般産業機械向け、車載向け、サービスロボット向けなどが減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比18.0%減少の177億2百万円となりました。

損益面につきましては、このような厳しい事業環境に対応するため、徹底した経費管理によるコスト削減に取り組んでまいりましたが、売上高の減少による影響を吸収するには至らず、営業損失は81百万円（前期は営業利益13億83百万円）となりました。また、主に営業利益の減益に伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益も前年同期比58.8%減少の1億15百万円となりました。

なお、製品群別の売上高は、減速装置が前年同期比14.9%減少の138億99百万円、メカトロニクス製品が同27.5%減少の38億3百万円で、売上高比率はそれぞれ、78.5%、21.5%となりました。

報告セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (日本)

当社グループのお客様や代理店各社における在庫調整の影響を受けたことに加え、新型コロナウイルスの影響による先行き不透明感の高まりや生産調整の影響により、産業用ロボット向けをはじめ、車載向け、その他一般産業機械向けなどの需要が減少し、売上高は前年同期比10.0%減少の96億5百万円となりました。また、セグメント利益（経常利益）は減収の影響や減価償却費の増加などにより、前年同期比22.1%減少の14億26百万円となりました。

#### (北米)

日本セグメントと同様にお客様における在庫調整の影響を受けたことに加え、新型コロナウイルスによるロックダウンの影響により、主にサービスロボット向けの需要が減少し、売上高は前年同期比25.6%減少の26億78百万円となりました。また、セグメント利益（経常利益）は、減収の影響により、前年同期比75.5%減少の2億3百万円となりました。

#### (欧州)

日本セグメントと同様にお客様における在庫調整の影響を受けたことに加え、新型コロナウイルスの影響を受け、市場全般で需要が低調に推移したことにより、主に産業用ロボット向け、その他一般産業機械向けなどの需要が減少し、売上高は前年同期比25.9%減少の54億19百万円となりました。また、減収の影響に加え、ハーモニック・ドライブ・エスイー株式取得時に計上した無形資産に係る償却費7億34百万円の負担により、2億24百万円のセグメント損失（経常損失）（前年同期はセグメント利益53百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比で51億41百万円増加（前連結会計年度末比4.0%増）し、1,325億68百万円となりました。これは、保有する関係会社株式の時価が上昇したことにより、関係会社株式が42億97百万円増加（前連結会計年度末比52.1%増）したことに加え、現金及び預金が41億44百万円増加（前連結会計年度末比21.2%増）したことが主な要因です。

## (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて20億84百万円増加（前連結会計年度末比8.3%増）し、272億14百万円となりました。これは、繰延税金負債が12億75百万円増加（前連結会計年度末比13.7%増）したことに加え、支払手形及び買掛金が4億80百万円増加（前連結会計年度末比32.6%増）したことが主な要因です。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末比で30億56百万円増加（前連結会計年度末比3.0%増）し、1,053億53百万円となりました。これは、期末配当を実施したことにより、利益剰余金が8億47百万円減少（前連結会計年度末比1.5%減）した一方で、その他有価証券評価差額金が30億39百万円増加（前連結会計年度末比74.4%増）したことが主な要因です。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の76.4%から75.7%になりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて39億87百万円増加し、223億30百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による収入は61億32百万円となりました。（前年同期は87億56百万円の収入）

これは、減価償却費を31億68百万円計上したことに加え、法人税等の還付が21億26百万円あったことが主な要因です。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による支出は7億35百万円となりました。（前年同期は96億38百万円の支出）

これは、有形固定資産の取得による支出が6億60百万円あったことが主な要因です。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による支出は13億85百万円となりました。（前年同期は35億22百万円の収入）

これは、配当金の支払いが9億62百万円あったことに加え、長期借入金の返済による支出が3億円あったことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想は、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社業績に与える影響を合理的に算定することが困難であるため第2四半期累計期間までを公表しておりましたが、第2四半期累計期間の実績に加え、足もとの受注動向や現時点で入手可能な情報にもとづき算定し、通期について公表いたしました。詳細につきましては、本日(2020年11月11日)公表いたしました「2021年3月期 第2四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異、通期の業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今後の新型コロナウイルス感染症の情勢等により、修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,554,409	23,699,140
受取手形及び売掛金	7,245,980	7,673,485
有価証券	16,260	19,387
商品及び製品	1,153,655	976,895
仕掛品	1,626,935	1,778,612
原材料及び貯蔵品	2,975,104	3,028,918
その他	3,438,103	999,309
貸倒引当金	△21,991	△22,094
流動資産合計	35,988,458	38,153,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,304,222	20,947,648
機械装置及び運搬具(純額)	15,246,079	14,277,305
その他(純額)	8,950,154	8,540,923
有形固定資産合計	45,500,456	43,765,877
無形固定資産		
のれん	10,779,567	10,866,844
ソフトウェア	377,521	323,352
顧客関係資産	19,416,055	19,573,258
技術資産	5,185,744	5,227,730
その他	32,995	35,544
無形固定資産合計	35,791,884	36,026,730
投資その他の資産		
投資有価証券	352,970	444,687
関係会社株式	8,256,305	12,553,872
退職給付に係る資産	984,306	1,004,065
繰延税金資産	420,973	492,587
その他	137,734	132,682
貸倒引当金	△5,600	△5,600
投資その他の資産合計	10,146,690	14,622,295
固定資産合計	91,439,032	94,414,903
資産合計	127,427,490	132,568,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,472,758	1,953,559
短期借入金	237,336	237,144
1年内返済予定の長期借入金	734,707	886,260
リース債務	293,502	303,094
未払法人税等	128,791	331,700
賞与引当金	634,691	562,203
役員賞与引当金	96,055	68,894
製品補償損失引当金	148,460	128,664
その他	1,381,335	2,005,115
流動負債合計	5,127,639	6,476,635
固定負債		
長期借入金	5,991,294	5,598,970
リース債務	3,003,643	2,882,585
繰延税金負債	9,278,394	10,553,630
役員退職慰労引当金	509,560	495,106
その他の引当金	124,869	123,020
退職給付に係る負債	930,637	925,080
その他	163,721	159,715
固定負債合計	20,002,120	20,738,108
負債合計	25,129,759	27,214,744
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,100,036	7,100,036
資本剰余金	30,225,361	30,225,361
利益剰余金	56,729,713	55,882,569
自己株式	△38,280	△38,506
株主資本合計	94,016,830	93,169,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,084,638	7,124,159
為替換算調整勘定	△557,379	166,358
退職給付に係る調整累計額	△135,821	△117,262
その他の包括利益累計額合計	3,391,437	7,173,255
新株予約権	625,511	625,511
非支配株主持分	4,263,952	4,385,587
純資産合計	102,297,730	105,353,815
負債純資産合計	127,427,490	132,568,559

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	21,577,424	17,702,977
売上原価	14,165,102	12,198,062
売上総利益	7,412,322	5,504,915
販売費及び一般管理費	6,028,667	5,585,988
営業利益又は営業損失(△)	1,383,654	△81,073
営業外収益		
受取利息	19,325	23,164
受取配当金	119,276	135,216
補助金収入	21,887	11,437
その他	225,270	253,387
営業外収益合計	385,760	423,206
営業外費用		
支払利息	48,014	54,152
売上割引	24,457	10,273
持分法による投資損失	22,438	12,232
為替差損	27,776	33,914
その他	33,526	14,605
営業外費用合計	156,214	125,178
経常利益	1,613,200	216,954
特別利益		
固定資産売却益	10,544	—
補助金収入	60,410	—
特別利益合計	70,954	—
特別損失		
固定資産売却損	517	—
固定資産除却損	9,734	5,024
固定資産圧縮損	60,410	—
特別退職金	14,517	169,034
役員退職特別加算金	—	37,040
特別損失合計	85,180	211,099
税金等調整前四半期純利益	1,598,974	5,854
法人税、住民税及び事業税	425,015	301,827
法人税等調整額	574,278	△433,074
法人税等合計	999,293	△131,247
四半期純利益	599,680	137,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	319,251	21,614
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,429	115,487

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	599,680	137,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	295,170	3,039,520
為替換算調整勘定	△2,148,204	810,117
退職給付に係る調整額	11,613	22,875
その他の包括利益合計	△1,841,420	3,872,513
四半期包括利益	△1,241,739	4,009,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,139,752	3,897,305
非支配株主に係る四半期包括利益	△101,987	112,309

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,598,974	5,854
減価償却費	3,313,336	3,168,626
のれん償却額	322,005	321,687
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,934	389
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15,828	△14,524
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23,607	△14,454
執行役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11,198	△1,848
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△453,447	△25,619
製品補償損失引当金の増減額(△は減少)	△121,942	△19,144
受取利息	△19,325	△23,164
受取配当金	△119,276	△135,216
支払利息	48,014	54,152
持分法による投資損益(△は益)	22,438	12,232
補助金収入	△60,410	—
固定資産売却損益(△は益)	△10,026	—
固定資産除却損	9,734	5,024
固定資産圧縮損	60,410	—
売上債権の増減額(△は増加)	8,392,107	△460,887
たな卸資産の増減額(△は増加)	301,481	△84,138
仕入債務の増減額(△は減少)	△787,186	507,877
その他	△936,691	828,419
小計	11,589,110	4,125,266
利息及び配当金の受取額	138,561	158,350
補助金の受取額	60,410	—
利息の支払額	△45,317	△51,965
法人税等の支払額	△2,986,565	△226,243
法人税等の還付額	412	2,126,911
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,756,611	6,132,318
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,563,152	△660,654
有形固定資産の売却による収入	11,907	126,585
無形固定資産の取得による支出	△21,929	△24,183
定期預金の預入による支出	△75,734	△193,460
定期預金の払戻による収入	—	17,980
敷金及び保証金の差入による支出	△3,239	△3,045
敷金及び保証金の回収による収入	13,508	2,367
短期貸付金の回収による収入	—	85
その他	169	△1,523
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,638,469	△735,848

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	42,432	400,000
短期借入金の返済による支出	△30,298	△400,000
長期借入れによる収入	5,000,000	60,000
長期借入金の返済による支出	△198,315	△300,771
自己株式の取得による支出	—	△225
リース債務の返済による支出	△121,879	△152,656
配当金の支払額	△1,828,132	△962,799
非支配株主からの払込みによる収入	780,978	—
非支配株主への配当金の支払額	△122,405	△29,295
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,522,379</b>	<b>△1,385,748</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△50,031	△22,724
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>2,590,489</b>	<b>3,987,997</b>
現金及び現金同等物の期首残高	17,600,386	18,342,443
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>20,190,875</b>	<b>22,330,440</b>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,667,304	3,599,029	7,311,090	21,577,424	—	21,577,424
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,551,327	11,867	98,952	1,662,147	△1,662,147	—
計	12,218,631	3,610,897	7,410,043	23,239,571	△1,662,147	21,577,424
セグメント利益	1,831,609	831,567	53,683	2,716,860	△1,103,660	1,613,200

- (注) 1. セグメント利益の調整額 △1,103,660千円には、セグメント間取引消去△171,488千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△932,171千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 日本地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める中国の売上高2,365,599千円が、北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高3,116,106千円が、欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツの売上高2,925,848千円が含まれております。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	北米	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,605,564	2,678,260	5,419,152	17,702,977	—	17,702,977
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,266,706	2,996	20,484	1,290,186	△1,290,186	—
計	10,872,270	2,681,257	5,439,636	18,993,164	△1,290,186	17,702,977
セグメント利益	1,426,513	203,716	△224,930	1,405,299	△1,188,345	216,954

- (注) 1. セグメント利益の調整額 △1,188,345千円には、セグメント間取引消去△241,032千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△947,312千円が含まれております。全社費用は、基礎的試験研究費、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 「日本」には、日本国内向けのほか、欧州、アジア地域向け等に係る売上高及び費用が含まれております。
3. 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める米国の売上高2,284,140千円が、欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツの売上高1,941,441千円が含まれております。
4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		生産高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	9,244,676	△6.6
	メカトロニクス製品	1,914,736	△31.8
北米	減速装置	1,199,418	△25.9
	メカトロニクス製品	797,508	△15.2
欧州	減速装置	3,099,138	△30.1
	メカトロニクス製品	986,275	△33.2
合 計		17,241,754	△18.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 上記金額は販売価格により表示し、消費税等は含まれておりません。  
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。  
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの生産実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## ② 受注実績

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	8,013,000	76.7	2,497,806	40.7
	メカトロニクス製品	1,420,743	11.4	287,700	51.6
北米	減速装置	1,435,491	6.5	1,252,360	△10.6
	メカトロニクス製品	1,468,351	67.5	1,050,146	74.5
欧州	減速装置	3,441,083	△4.4	2,321,348	△15.1
	メカトロニクス製品	1,620,839	0.1	771,231	△42.9
合 計		17,399,510	31.3	8,180,593	1.6

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。  
 4. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
 5. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの受注実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。  
 6. 受注残高は、当第2四半期連結累計期間において日本セグメントを中心に発生した前四半期以前の受注分に係る425,760千円の受注取り消し額を差し引いております。

## ③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		販売高（千円）	前年同期比（%）
日本	減速装置	8,252,401	△7.8
	メカトロニクス製品	1,353,162	△15.7
北米	減速装置	1,628,924	△26.6
	メカトロニクス製品	1,049,336	△24.6
欧州	減速装置	4,018,138	△22.2
	メカトロニクス製品	1,401,014	△37.6
合 計		17,702,977	△18.0

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。  
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間	
	販売高（千円）	割合（%）
株式会社羽根田商会	2,015,594	11.4

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
4. 当社グループの報告セグメントは、所在地別（日本、北米、欧州）に区分しております。  
5. 当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、同種・同系列の精密減速機事業を専ら営んでおり、事業の種類別セグメントは単一であります。報告セグメントの製品別内訳を区分表示しております。  
6. 磁気応用機器の開発、製造、販売を営んでいる株式会社ウィンベルの販売実績は、メカトロニクス製品に区分、集計し、表示しております。

## (2) 海外売上高

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）における海外売上高は、次のとおりであります。

	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	5,419,152	2,678,260	1,909,979	10,007,393
II 連結売上高(千円)	—	—	—	17,702,977
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	30.6	15.1	10.8	56.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2. 各区分に属する主な国又は地域  
(1) 欧州……ドイツ  
(2) 北米……米国  
(3) その他の地域……中国、韓国、台湾、オセアニア  
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。